別紙１

用語解説

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ㌻ | 用　語 | 解　説 |
| 16 | シルバーサービス産業 | 民間事業者などが、ビジネスとして高齢者や障がいのある人の健康や生活のために必要なサービスや商品を提供すること。 |
| 18 | インターンシップ | 学生が在学中に一定期間企業などの中で研修生として働き、自分の将来に関連のある就業体験を行える制度のこと。 |
| Ｕ・Ｉ・Ｊターン | Ｕターンは、地方で生まれ育った人が都心で一度就職した後に、再び自分の生まれ育った故郷に戻って働くこと。Ｉターンは、生まれ育った故郷以外に就職することで、主に都心で育った人が地方の企業に就職すること。Ｊターンは、地方で生まれ育った人が一度都心で働き、その後また故郷と違う別の地方に就職すること。 |
| 21 | 岡谷ブランドブック | 平成24（2012）年３月、民間主体の「岡谷市ブランド戦略検討委員会」が、ブランドコンセプトやアクションプランなど岡谷ブランドを構築するための指針として編集したもの。 |
| 24 | 信州シルクロード | 県内に点在するシルク関連の文化、歴史、施設などを観光資源として活用する広域連携による取組。 |
| ホスピタリティ | おもてなしの心。訪問者を丁重にもてなすこと。またはその精神のこと。 |
| 29 | 思春期健康教育 | 身体的にも精神的にも成長する中学生を対象に、身体のしくみや生命の大切さとともに、性教育、性感染症予防を学ぶ場として、市内４中学校の３年生全クラスで実施している。 |
| 30 | 乳幼児健康診査 | ３～４か月児健診、９～10か月児健診、１歳６か月児健診、３歳児健診を実施。 |
| 妊婦一般健康診査 | 安全な分娩と健康な子の出生のため、妊娠中の健康管理を行い、疾病の早期発見に努める。 |
| 不妊 | 妊娠を試みても２年以上授からないこと。 |
| 不育 | 妊娠はするけれど、流産や死産などを繰り返すこと。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ㌻ | 用　語 | 解　説 |
| 30 | 食育 | 生きるうえでの基本であって、知育、徳育、体育の基礎となるべきもの。さまざまな経験を通じて、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人を育てること。 |
| 32 | 子育て支援センター | 保育園を利用して、子育てに関する相談や情報提供、親子の交流事業などを行う地域の子育て支援の拠点。現在、あやめ、みなと、川岸、ひまわり保育園に設置。 |
| ファミリー・サポート・センター | 育児などの援助を行いたい人と援助を受けたい人が会員となって、一時的な子どもの預かりを有料で行うシステム。センターでは会員の仲介を行い、既存の保育サービスでは対応できない保育ニーズに対応する。 |
| 乳幼児期 | 出生～７歳未満(就学まで)。（乳児期：出生～１歳未満。幼児期：１歳～７歳未満。） |
| 34 | 岡谷版コミュニティスクール | 地域に開かれた学校づくりを進めるため、県が推進する「信州型コミュニティスクール（学校運営参画、学校支援、学校評価機能を一体的、持続的に実施する仕組み）」をベースに、各校の特色あるボランティア活動の横の連携を図り、学校と地域住民の協働による学校づくりを推進する取組。 |
| 37 | 健康寿命 | 健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。 |
| 41 | 地域包括ケアシステム | 高齢者が地域で、その有する能力に応じ自立した生活を営めるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスなどが切れ目なく、有機的かつ一体的に提供されるための仕組み。 |
| 認知症 | 脳血管疾患、アルツハイマー病その他の要因に基づく脳の器質的な変化により日常生活に支障が生じる程度にまで記憶機能およびその他の認知機能が低下した状態。 |
| 認知症サポーター | 認知症サポーター養成講座を受講し、認知症について正しく理解をして認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者。なお、同講座の講師役をキャラバンメイトと称する。 |
| ㌻ | 用　語 | 解　説 |
| 42 | 要配慮者 | 高齢者、障がい者、乳幼児その他の特に配慮を要する者。 |
| 統合型地理情報システム（統合型ＧＩＳ） | 地理情報システムは、地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータ（空間データ）を総合的に管理、加工し、視覚的に表示をして、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術。このうち統合型地理情報システム（統合型ＧＩＳ）とは、庁内で共用できる空間データを共用データとして整備、管理し、各部署において活用する庁内横断的な枠組みのシステム。 |
| 避難行動要支援者 | 災害時等にみずから避難することが困難な者であって、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する者。 |
| 44 | 地域サポートセンター | 区内の各種団体やボランティアなど多くの地域住民が集まり、地域の課題に取り組み、地域の行事や活動などを自主的に助け合いながら行う地域コミュニティ活動の拠点。 |
| 45 | ＰＤＣＡサイクル | Plan-Do-Check-Actionの略称。Plan（計画）、Do（実施）、Check（評価）、Action（改善）の４つの視点をプロセスの中に取り組むことで、プロセスを不断のサイクルとし、継続的な改善を推進するマネジメント手法のこと。Plan-Doとして効果的な地方版総合戦略の策定・実施、Checkとして地方版総合戦略の成果の客観的な検証、Actionとして検証結果を踏まえた施策の見直しや地方版総合戦略の改訂を行うことが求められる。 |